

OPDS-100D

境界防衛ソリューション PERIMETER DEFENSE SOLUTION



THE SOLUTION

特許取得のデータダイオード技術に基づいて構築された一方向データ転送ソリューション OPDS-100D は、OT ネットワーク専用として設計されています。

OPDS-100D は DIN レールマウントシステムに対応した小型の縦型フォームファクタが特徴です。

OPDS-100D はセグメント化された OT ネットワークの境界に配備し、データフローの方向を物理的に一方に制限する特許取得の Owl DualDiode 技術を採用しています。工場、変電所、製油所、ポンプ場などの重要なインフラ施設で監視、処理、生産およびメンテナンス業務のために生成されたデータは、ネットワーク境界を経由して遠隔地のユーザーに転送されます。

最大 104 Mbps の OPDS-100D 一方向転送は、ファイル、パケットストリーミング、データベースレプリケーション、およびその他の様々なデータタイプ、プロトコル、およびフォーマットに対応します。

ライセンス適用帯域幅層

OWLは、独自のライセンス適用帯域幅層を提供しています。OPDS-100D は幅広い帯域幅ライセンスをサポートしており、お客様はシンプルなソフトウェアライセンスキーでデバイスのスループット容量を簡単にアップグレードできます。

初期構成は

10Mbps、26Mbps、52Mbps、104Mbpsの中からお選びいただけます。帯域幅要件が増大した場合は、すぐにアップグレードできます。そのため、お客様は現時点で必要な帯域幅のみを購入し、いつでもすばやく簡単に帯域幅を広げることができます。

≡ 1台のデバイスで複数のミッションに対応

OPDS-100D は、産業施設をはじめとする重要インフラの OT ネットワークで一般的に採用されているDINレール環境のために設計された、SWaP（サイズ、重量、消費電力）が極めて低いシングルデバイスデータダイオードソリューションです。複数の機能に同時に対応できる能力を備えたOPDS-100Dは、ファイルや画像の転送、動画のストリーミング、ヒストリアンのレプリケーション、警告メールの送信、SNMPトラップ、およびシステムログメッセージの転送、遠隔 HMI 画面のサポートを行うことができます。簡単に展開できるシングルデバイスでこれほどの多機能を提供する製品は、他に見当たりません。

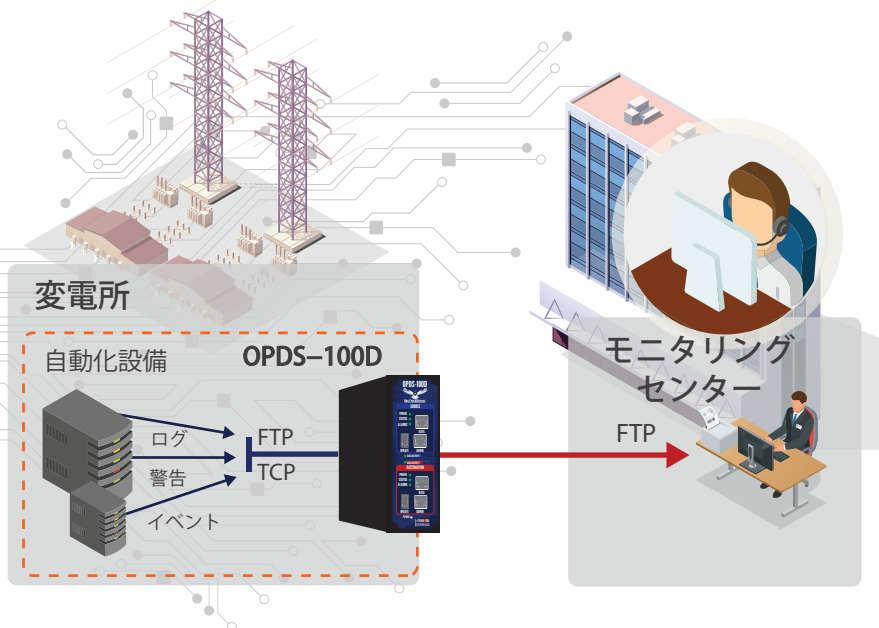
✓ 遠隔監視。DIN レールフォームファクタ。

重要なインフラを運営する事業者（発電所、送配電所、変電所、石油・ガス、公益事業、電気通信など）は、自社の産業システム(OT) ネットワークにあるデジタル機器をサイバー攻撃やサイバー脅威から守るために断固たる措置を講じています。これらの脅威による被害を未然に防ぐため、OT ネットワークをセグメント化し、SCADA 機器とそこで稼働する PLC を保護する OWLの周辺防御ソリューション (OPDS) が採用されています。OPDS 製品を OT ネットワークの境界に配備することで、ネットワーク内部を狙った攻撃から OTネットワークを守りながら、業務や障害復旧に必要なデータを OT ネットワーク外部のエンドユーザーに転送することができます。

使用事例：

OPDS-100D が変電所の安全な遠隔監視を実現

送配電事業者が、自社の変電所内で生成された運用情報に安全にアクセスできる状態を維持しながら、サイバー攻撃から変電所を守る方法を必要としています。このお客様の最大のニーズは、変電所をサイバー攻撃の脅威にさらすことなく、離れた場所にいる担当者が年中無休の24時間体制で変電所内の状況を把握できるようにすることでした。OPDS-100D が選ばれた理由は、確実な一方限定の転送構造、DIN レールフォームファクタ、最大 104 Mbpsの転送速度、及び変電所内の様々な自動化設備に対応したインターフェース機能にあります。変電所では通常のイベントログと優先度の高い警告警報のいずれも生成されますが、OPDS-100D はそれらの情報を集めて内部 DualDiode 経由で安全に情報を転送します。ログおよび警告は変電所と DualDiode のセキュリティ境界を越えて、分析を行う遠隔監視所に転送されます。



サポートされているプロトコル、ファイルタイプおよびデータフォーマット

最大スループットが 104Mbps の OPDS-100D は、DIN レールスタイルのマウントを採用している施設専用に設計されています。他の OPDS 全製品と同様に、本製品は SCADA システム、PLC、ヒストリアン、センサーをはじめとする OT ネットワーク上のデジタル機器を含む様々なデータ送信元のホストで使用されている幅広いデータフォーマットとトランスポート層プロトコルに対応しています。

：電子メール (SMTP)、FTP/SFTP、Modbus、OPC 協議会 (DA、A&E)、遠隔ファイル転送 (警報、イベント)、DNP 3、遠隔 HMI 画面レプリケーション、SQL データベースレプリケーション、SIEM、SNMP トラップ、システムログ、TCP 転送、UDP 転送 (マルチキャスト、ユニキャスト)。さらに以下のような様々なベンダーが提供する産業制御ソリューションにも対応しています：ABB、GE Proficy Historian、GE OSM Support、三菱電機、OSIsoft PI historian、PAS Alarm Management、Rockwell Automation – RSLinx Classic、FactoryTalk Gateway、FactoryTalk Historian、Rolls Royce PMS、Schneider Electric – RemoteWatch、Wonderware eDNA、Wonderware Historian、Scientech R*Time。

技術仕様

動作条件：

- -40°C ~ +60°C
- 湿度 5% ~ 90% (結露なし)

電源：

- 入力：9~36V DC
- 推定通常電力使用量 10~15 W/ 送信側、受信側 (2系統必要)
- 最大 20W/ 送信側、受信側 (2系統必要)

ストレージ：

- -40° F ~ 158° F / -40° C ~ 70° C
- 湿度 5% ~ 90% (結露なし)

振動：

- 振動：(IEC 60255-21-1)
- 振動 1g (10~500Hz) (稼働時)
- 振動 2g (10~500Hz) (稼働時および非稼働時)

マウントシステム：

- DIN レール (1") マウント、卓上

衝撃：

- 衝撃：(IEC 60255-21-2)
- 衝撃 10g 11ms (稼働時)
- 衝撃 30g 11ms (稼働時および非稼働時)

冷却システム：

- システム温度制御に基づくアダプティブ強制冷却による筐体側面からの伝導冷却

認可：

- FCCクラスAへの準拠
- CEマーク
- CB証明書：レポート31780392.001
- EN 60950-1：2006 + A11：2009 A1：2009 A12：2011 + A2：2013
- UL 60950-1：2007 R10.14
- CAN / CSA-C22.2 NO.60950-1-07 + A1：2011 + A2：2014
- 国際コモンクライテリア認定 - EAL認定

ISO：

- ISO9001:2015認証品質保証プログラムを使用した製造

シャーシ寸法：

- W 4.88cm x H 15.58cm x D 13.97cm

ユニット重量：

- 2 lbs、7 oz / 1.1 kg.平均

故障間隔 (MTBF)：

- 11 年

ネットワーク接続：

- ネットワークトラフィックと遠隔管理を分離したイーサネット接続
- 物理コネクタ：8P8C (RJ45)
- 10 BASE-T、100 BASE-TXおよび 1000BASE-T に対応



OWLについて

OWLは、18年以上にわたり、重要なネットワークの次世代サイバーセキュリティソリューションの実現に取り組んできました。OWL独自のデータダイオードである DualDiode Technology® は 24件の技術特許を誇り、世界中の情報機関、政府機関、軍、金融サービス、公益事業、エネルギーをはじめとする重要なインフラネットワークにおいて、2,000件を超える展開を成功させてきました。OWLのハードウェア強制技術により、安全なネットワークが実現し、データタイプやファイルサイズを問わず信頼性が高くロバストな転送が可能になりました。



OWL 日本輸入販売総代理店

日本ダイレックス株式会社 ISO9001認証取得

〒135-0064 東京都江東区青海2-4-32 タイム24ビル4F

TEL 03-3242-3157

Email sales@direx.com URL <http://www.direx.com>

